

みんなの要求みんなの実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニューズ

No.24 2010年3月26日

〒530-0034

大阪市北区錦町2-2

大阪労連気付

TEL (06) 6353-6421

春闘状況①

単産	要求職場数	有額回答職場数	回答最高額	回答最低額
建交労	64	5	1908円	1000円
全国一般	27	2	9023円	3574円
生協労連	10	9	4540円	3038円
JMIU	30	12	5740円	
全印総連	13	3	8808円	4900円
国労		賃金引き上げ実施しない		
自交総連		交渉中		
郵産労		ゼロ回答		
化学一般		20	10548円	2000円

音楽家も、委託・請負も みんな労働者！ 春を呼ぶ支援コンサートに150人



実際は労働者なのに、「個人委託契約」の形式のために個人事業主という扱いを受けている労働者が増えています。この関係でいま3つの争議が関わっています。ビクターアフターサービス、INAX、音楽家ユニオン新国立劇場合唱団です。3月25日、こうした労働者を支援する「春を呼ぶ支援コンサート」が大阪市中央公会堂で開かれました。

この間、東京高裁などでの不当な判決は、委託形式の労働者の置かれている状況を正しく見ないで、企業の利益第一、営利優先の立場に立つなど、きわめて意図的で不当な判決です。今日の派遣労働や偽装請負など、無権利で非人間的な労働実態が大きな社会問題になり、その労働者への救済と保護が強くもとめられています。委託労働者や派遣労働者など、すべての労働者の権利確保、働くルールの確立をめざし、職場・地域からとりくみをすすめていくことが必要です。

第一部で音楽を楽しんだ後は、河村学弁護士が「労働者性をめぐって」のテーマで講演。当該の3組合の当事者がそれぞれマイクを握り参加者に訴えました「私たちも間違いなく労働者。同じような境遇にある人たちのためにもこの闘いは負けられない」と、参加者に訴えました。